

2024年度物価高騰及び子育て対応支援助成 1次募集採択団体一覧

団体名	所在地	事業名	事業概要	助成額
スマイルベース いとまんみなみ	糸満市	こどもを見守り、受け止め、「やってみよう」につなげる食と学習支援事業	<p>学習支援:</p> <p>学習サポート: 学校の宿題・予習復習支援による学習習慣の確立と意欲向上</p> <p>体験学習: 文化・社会体験を通じた学びの深化と視野の拡大</p> <p>学習支援の強化: 放課後学習室の環境整備、学習支援ボランティアの育成・拡充</p> <p>生活支援:</p> <p>食支援: 食事提供、食育による知識啓蒙、食事を通じた交流機会の創出</p> <p>生活習慣支援: 規則正しい生活習慣の確立、基本的な生活スキルの習得支援</p> <p>食を通じた交流促進: 調理体験や食事会等の実施による、子どもたちのコミュニケーション促進</p> <p>居場所の提供:</p> <p>安心・安全な居場所: 心理的に安定し、安全に過ごせる環境整備</p> <p>地域との連携強化: 地域住民・関係機関との連携を密にし、地域全体で子どもを支える体制構築</p> <p>事業の特徴:</p> <p>子ども食堂を拠点に地域に根差した支援を実施。個々のニーズに合わせ柔軟なサポートを目的に、教育に関心のある方、学習支援経験者、イベント企画運営が得意な地域人材を募り、活動参加の仕組みを構築する。</p> <p>学習支援では基礎学力定着を重視し、算数・国語の基礎習得プログラムを定期的に実施する。</p> <p>ICT教材整備や集中しやすい環境構築を図り、地域住民と子どもの交流機会を創出し、地域全体で見守る体制を構築する。</p>	総額 16,000,000 直接事業費 13,263,200 管理的経費 2,736,800
特定非営利活動法人 シンコペーション	浦添市	沖縄のこどもたちの教育格差解消と食支援事業	<p>1、子ども支援として既存施設児童館を活用した活動</p> <p>(1) 子ども食堂での食事支援（調理食の会食・学習支援時のお弁当提供）</p> <p>(2) 大学生との協働による学習支援（SDGs啓発活動・オンラインツールを活用した個別学習指導）</p> <p>2、基礎学力向上を図るための活動</p> <p>(1) すららネットを活用した個別学習指導</p> <p>(3) 珠算学習</p> <p>(3) 大学生による個別学習指導</p> <p>(4) 各種検定試験の受検サポート</p> <p>3、社会課題に取り組む若者支援策として</p> <p>(1) 社会課題に取り組む若者世代が不安なく活動を継続できる環境作りのために研修会、情報交換会、視察を実施する。</p> <p>4、社会課題解決に向けた研修会などの実施</p> <p>(1) こども支援・政策研究室やゆいまわるなどの専門家からの研修を受けることにより、直接子どもに関わるスタッフのスキルを向上させる。</p>	総額 16,000,000 直接事業費 12,807,500 管理的経費 3,192,500

一般社団法人 3ピース58	沖縄市	<p>山内小、中学校の卒業生で教員免許を保持しているスタッフが学習支援を行う。学校や子どもたちと関わりの深い私たちが本事業を行うからこそ、地域や学校と連携して子どもたちへの支援を強化し、課題解決に向けた一歩を共に進めていく。</p> <p>《学習支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校内で学習支援を実施し、学習意欲を失てしまっている子や授業内容の理解が難しい子に対して個別の学習支援を提供する。生徒と学習目標を設定し、学びの動機付けを高める。 ・学校でも活用されている使い慣れたアプリ教材で個々の学習レベルの現在地を把握し、学校の教員と共有・連携してサポートを強化する。（月1回 情報共有会議） ・長期休暇には学習会を開催し、より個々の学習ニーズに応じた学習支援、テスト対策や受験対策を提供する。 ・交流をベースとした学び体験で学びを楽しみ、学習意欲を高める。 ・企業訪問や職業体験を通じて子どもたちの視野を広げ、将来について考える機会を提供する。 <p>《生活支援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事配布を行うことで生活習慣を整えつつ、学習への集中力を高める。 <p>《繋がり》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関を呼び活動成果報告会を行い、現場の声を共有する。 ・生徒、教師、保護者間の繋ぎ役として活動し、相互理解を促進し、安心して過ごせる地域・学校づくりを推進する。 <p>地域全体で支援を強化し、子どもたちの学習意欲を引き出し、将来を自分の力で切り拓けるよう成長できる環境を整える。</p>	総額 16,000,000 直接事業費 12,925,500 管理的経費 3,074,500
一般社団法人 おーきな笑	うるま市	<p>本事業では、うるま市の島嶼地域に住む小・中学生を対象に、基本的な食支援・生活習慣支援を行ながら学習支援を行うことを目的とする。生活習慣の乱れが学習意欲の低下につながることから、まずは基本的な生活リズムを整えることを重視し、その上で学習環境の充実を図る。</p> <p>週3回（月・水・金）は、オープン型の学習支援や食支援を行い、安心して過ごせる環境を提供する。放課後に食事をとつて活力をつけた後に学習を行う。宿題やICT教材・プリント教材を用いて家庭に学習環境のない子ども達へ学習環境を整備する。</p> <p>週2回（火・木）は、クローズ型で個別の食・学習・生活支援を行う。子ども達の中には人前で学習することに抵抗がある子や、日常的に家庭に居場所がない子、相談したくてもほかの子ども達がいる場では話しにくい子などがいるため、個別対応が必要な子どもに向き合う日を設ける。</p> <p>上半期は特に子ども達の生活習慣の基礎づくりに重点を置き、土日祝日や長期休暇も活用しながら、食支援や宿泊体験学習を通じて生活レベルの向上・安定を目指し、学習支援につながる活動を増やす。下半期から学習意欲のレベルに合わせて検定試験へ挑戦できる環境を整備する。また、当団体のみでは対応が難しい家庭への支援策や対応方法を学ぶため、行政機関や他団体の居場所・専門家などと連携を図りながら、支援体制を整える。</p>	総額 16,000,000 直接事業費 12,894,700 管理的経費 3,105,300

一般社団法人 地域共生ライフアップ	うるま市	子どもたちの成長を支える・明日を拓く事業	<p>《事業内容》多機能型の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食支援・生活習慣支援 <p>子どもたちが健全で充実した生活を送るため、成長期の栄養を支えるバランスの取れた食事の提供、食育活動、衛生的な生活(歯みがき指導など)、家事(掃除、調理など)、あいさつ指導や対人関係支援(礼儀やコミュニケーション指導)を行う。</p> <p>・学習支援</p> <p>勉強のサポートを行い学習習慣を身につけ、学力の向上につなげる。 タブレット、アプリ教材を使用し、学習の遅れ補習や学習意欲の向上に取り組む。 模試、検定などを開催、資格取得の支援を行う。</p> <p>・見守り支援</p> <p>居場所の開催を通して、支援の必要な子の安心安全な居場所の確保。孤独・孤立を防ぎ交流の場所の提供。 養育状況の把握や必要な支援の把握に努め、個々のニーズに合わせた支援へつなげる。</p> <p>開催日時／①毎週月曜日～木曜日 13：00～20：00(17：30～中学生以上) ②長期休校時 月曜日～木曜日 9：00～16：00</p>	<p>事業費 16,000,000</p> <p>直接事業費 12,947,500</p> <p>管理的経費 3,052,500</p>
----------------------	------	----------------------	---	--

公募の実施概要：

申請希望団体は事前登録の上（35団体の事前登録）、2025年3月28日17:00締切で申請書類を提出（18団体が応募）

1次審査:書面による要件審査（12団体が1次審査通過）

2次審査：1次審査通過団体にZOOM面談を実施（8団体が2次審査通過）

3次審査：外部審査委員による面接審査を実施 審査会による内定団体候補6団体を選定

理事会にて6団体の内定を正式に決定

1団体から内定辞退の申し出があったため、5団体を採択

※ 助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書、資金計画書に基づき算定しています。